

広島、長崎だけじゃない

世界のヒバクシャ

原爆、核実験、原発事故、ウラン鉱山、劣化ウラン弾などによるヒバクシャの写真展

5月3日[水]～8月15日[火]

開催時間 12時～17時

休み 火曜～金曜 (5月3～5日、8月9～15日は開場します)

入場 無料



会場は築107年の古民家で、世界ヒバクシャ展に寄贈していただいた方のおばあちゃんが守り抜いた家です。少々勾配のきつい坂の上にありますので、あらかじめご告知おさください。トイレは昔懐かしいポットン便所です。

主催 **NPO 法人世界ヒバクシャ展**

会場 北杜市高根町下黒澤3160の古民家
中央本線日野春駅からタクシーで約5分
中央高速須玉インターから約8分

後援 山梨県、山梨県教育委員会、北杜市、北杜市教育委員会、NHK 甲府放送局、朝日新聞甲府総局、毎日新聞甲府支局、山梨日日新聞社・山梨放送、テレビ山梨、FM 八ヶ岳、八ヶ岳ジャーナル



6人のフォトジャーナリストが みなさんが知らない世界のヒバクシャの メッセージを伝えます。

森下一徹、伊藤孝司、桐生広人、豊崎博光、本橋成一、森住卓

時には自らも被曝しながら、カメラを武器にレンズで核の恐怖に斬り込み、
隠された核の真実を明らかにしてきた6人のフォトジャーナリスト。
彼らが世界各地のヒバクシャの思いを捉えた写真を展示します。
皆さんがイメージされる広島、長崎の被爆者の写真とは異なり、
私たちと同じように人間として生きるヒバクシャの姿を伝える写真です。
この機会に、皆さん一人ひとりが、核や被ばくについて考えていただければ幸いです。



※被爆と被曝：「被爆者」は、爆撃によって被害を受けた人、「被曝者」は、放射線に曝（さら）された人、つまり、放射線を受けた（浴びた）人を意味します。
その両方を表すために「ヒバクシャ」とカタカナで表記しています。



森下一徹 被爆者：藤原モトヨ



森下一徹 被爆者：富永初子



伊藤孝司 韓国のヒロシマ



豊崎博光 聖地を守れ



桐生広人 核廃棄物海洋投棄



森住卓 セミパラチンスク核実験場



本橋成一 自由市場



森住卓 最後の一頭

特別授業や講演 受付中
ボランティア募集中

お問い合わせ先
080-3558-3369 (安在)

世界ヒバクシャ展 HP

